

| | | | | | |
|----------|---------|------|----|-------|-----|
| 授業科目 | 教育学 | | | | |
| 担当者 | 川村 光 | | | | |
| 実務経験者の概要 | | | | | |
| 学科名 | 理学療法学専攻 | 学 年 | 2年 | 総単位数 | 2単位 |
| | 作業療法学専攻 | 開講時期 | 後期 | 選択・必修 | 選択 |

■ 内 容

教育とはどのようなものか、教育を行う指導者に求められるものはなにか、指導者が学生に教育を行う学校とはどのようなものなのか、さらには、学校を取り巻く社会とはどのようなものなのかということに関する基礎的な内容について学びます。

■ 到達目標

1. 教育の特徴、指導者に求められる力量、学校の機能、社会構造の変容について説明できる。
2. 授業で取り上げた内容について、自分の意見を主体的に述べるができる。

■ 授業計画

- 第1回 教育学の授業に関するオリエンテーション
- 第2回 話すことと聞くこと①（伝える技術の学修）
- 第3回 話すことと聞くこと②（伝える技術の実践）
- 第4回 教育することの特徴
- 第5回 教育とは何か①（事例をもとに検討）
- 第6回 教育とは何か②（ボノボの事例）
- 第7回 教育とは何か③（まとめ）
- 第8回 教育を取り巻く社会構造の変容
- 第9回 社会構造と家庭教育①（良妻賢母の登場）
- 第10回 社会構造と家庭教育②（昭和の教育ママ）
- 第11回 社会構造と家庭教育③（三歳児神話）
- 第12回 指導者の成長
- 第13回 隠れたカリキュラム
- 第14回 学校の機能
- 第15回 まとめ

■ 評価方法

授業中に実施する小テスト：60点 小課題：4点×10回

※小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

予習：人にわかりやすく伝える方法と、人の話に耳を傾げるための方法について考えておくこと。また、必要に応じてそれらを表現できるように準備しておくこと。

復習：人に対してわかりやすく伝えることができたのか、人の話に耳を傾げることができたのかということについて振り返りを行うこと。また、必要に応じて振り返りを報告できるように準備しておくこと。

■ 教科書

| |
|--|
| |
|--|

■ 参考図書

| |
|--|
| |
|--|

■ 留意事項

| |
|--|
| |
|--|

■ 講義受講にあたって

グループワークを行ったり、意見を発表したりすることがあります。積極的、主体的に授業に参加してください。また、協働的な姿勢が必要になります。